

017 健康経営 取り組み事例

企業
プロフィール



株式会社ルネサンス

業種 33 サービス業

従業員数 5,946名(2023年度末)

01 目的

企業理念である「生きがい創造企業」を実現し、健康づくりを通じてお客様の生きがい創りに取り組むためには従業員が「心身共に健康のプロフェッショナル」であることを会社として求め、自らの健康を維持向上させると共に、社会に貢献し生きがいを追求することを健康経営宣言と企業行動指針を通じて価値観として位置付けている。

02 課題・目標

健康経営で解決したい経営上の課題



課題 ③ 中長期的な企業価値向上

健康経営で解決したい経営上の課題	当社は従業員が健康のプロフェッショナルとして生きがいをもって働くことが何よりも重要であると考え「ワークエンゲージメント向上」「ヘルスリテラシー向上」に取り組む。
健康経営の実施により期待する効果	従業員が働きがいを実感し、お客様や仲間等関わる相手を気遣う、思いやりの心「ホスピタリティマインド」の醸成を期待する。さらなる従業員への積極投資により健康を通じた社会課題を解決する事業を創造し続ける。

自社従業員(組織)の課題と目標

重点課題1



② 従業員のワークエンゲージメント向上に関する課題

課題内容

企業理念「生きがい創造企業」実現のため従業員の心身の健康増進及び仕事への活力向上
ワークエンゲージメント調査(2023年度)
最終指標:総合スコア72.3
行動指標:①回答率:96.7% ②管理職閲覧率:97.7% ③浸透度:72.7 ④活用度:67.0

目標

ワークエンゲージメント調査 総合平均点

	数値	単位	年度
取組前実績値	69.0	点	2019年度
現在の実績値	72.3	点	2023年度
目標値	76.0	点	2024年度

重点課題2



⑫ 生活習慣病等の疾病リスクを持つ従業員への重症化予防の課題

課題内容

健康のプロフェッショナルとして、健診結果に基づく適切な受診行動
2021年度~2023年度の結果
・要精密検査 86.7%→88.6%→90.7% ・要再検査 84.2%→100%→94.6%
・要医療 84.2%→82.1%→87.3% ・加療中 90.8%(2023年度)

目標

管理者の再受診率

	数値	単位	年度
取組前実績値	39.8	%	2020年度
現在の実績値	90.2	%	2023年度
目標値	100.0	%	2024年度

04 健康経営の成果

経営上の課題に対する健康経営の成果

健康経営の目標指標において得られた実績数値は以下のとおり。

- ・エンゲージメントの向上(2023年度平均スコア:72点→71点→73点→73点)
- ・定期健康診断の要管理者の再受診率(2020年~2023年結果推移:39.8%→89.8%→87.2%→90.2%)

03 施策・実績

健康経営の取り組み

施策内容(重点課題1)



仕事を通じた従業員の生きがい創造を実現するため、正確なワークエンゲージメント調査を行い、効果的な支援を継続的に行う。

具体的な実践内容1

分類	外部サービス
名称	エンゲージメントサーベイツール「Wevox」
提供元社名	株式会社アトラエ
内容	クラウド上で以下確認可能。 □活性度:職務、自己成長、理念戦略、環境 □風通:組織風土、人間関係、承認 □組織に対する信頼度・満足度
導入時期	2019年度
選択理由	●効果 ●機能・性能 ●使いやすさ
評価(定量・定性)	●3ヶ月に1回のアンケート調査を実施。クラウドでの回答が可能で、回答率も上がり、精度は上がっている。定量的、多角的、タイムリーにエンゲージメントスコアを確認できマネジメントの質もあげることができている。設問項目は変動できるので、必要に応じて設問を追加し指標を広げることができている。

データ活用事例

事例名	①健康サポートアプリ「カロママプラス」 ②管理職向けヘルスマネジメント研修
内容	①年に3回、全社イベントとしてチーム対抗戦・個人戦を開催。職場単位・個人単位でスコア集計し、ランキングを見える化。TOP3のチーム・個人を社長が賞賛する。 ②NPO法人健康経営研究会 岡田理事長と共同で開発した管理職向けの研修プログラムを開催。
利用データ	①先行指標:カロママ管理システムからの抽出(カロママIDの登録率、イベント参加率) 運行指標:健康診断問診結果(食事、運動)や有所見率アンケートシステムからイベントの満足度 ②アンケートシステムによる集計(理解度(定量)やコメント(定性))
利用者(ユースケース類型)	①社員・アルバイト、パート 計約5,000名(ユースケース3) ②上級管理職262名(本部長、副本部長、部長・室長、次長)(ユースケース2)

取り組みにおける課題や困っていること

実施している施策の課題	全従業員向け健康アンケートでは58.8%の従業員が健康のプロフェッショナルとして自信があると回答しているものの、健康診断の有所見率には、まだ課題があります。より自発的な健康行動を高める工夫が課題です。
今後取り組みたい施策の課題	生産性向上・働きやすさ向上を目指し職種や職場環境、従業員の働き方によって異なる多様な健康課題を把握・対策を講じたいが、明らかになる課題に対する対応策や効果を事前想定できず、後回しになってしまっている。

施策内容(重点課題2)



健診結果において、要再検査・要精密検査・要医療・加療中となった従業員に対し健康管理システムから「受診勧奨通知」の案内を送付し受診行動を促進。

具体的な実践内容1

分類	外部サービス
名称	健康管理システム「Growbase」 要再検査・要精密検査・要医療・加療中の方へ医療機関の受診勧奨
提供元社名	ウェルネス・コミュニケーションズ株式会社
内容	健康診断内容等、健康データが即時反映されるクラウド型健康管理システム。定量的・多角的なデータを基に即時、健康管理が可能。
導入時期	2023年度
選択理由	●価格 ●機能・性能 ●サービス・製品の可能性
評価(定量・定性)	●システムの閲覧権限を管理職に付与し、実際100%の管理職が即時反映される定量的・多角的なデータを基に以下アプローチができています。 ●定期健康診断再受診率の個別フォロー強化によって再受診率向上を検証 ●様々な健康経営施策による多方面にわたる健康情報も一元化できるため、健康経営の取り組みの周知やより詳しい健康情報分析が可能

具体的な実践内容2

分類	自社組織
名称	再検査・要精密検査・要医療・加療中の方へ医療機関の受診勧奨
内容	事後措置の対応が必要な社員に対し、受診費用の支援(1万円/年度)
導入時期	2019年度
選択理由	●効果 ●使いやすさ ●評判
評価(定量・定性)	●対象者本人からは、受診のハードルが下がるという声がある。 ●対象者上長からは、費用支援の仕組みがあることで受診を促しやすいという声がある。